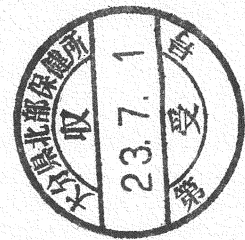


様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p>平成23年 6月30日</p>	
<p>大分県知事 殿</p>	
<p>提出者</p> <p>住 所 中津市耶馬溪町大字金吉5197-16</p> <p>氏 名 脇 坂 和 義</p> <p>(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)</p> <p>電話番号 0979-56-2521</p>	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	脇坂和義
事業場の所在地	大分県中津市耶馬溪町大字金吉5197-16
計画期間	平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛外 80頭
③従業員数	4人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜糞尿 堆肥化 家畜死体 処理業者への委託処理



(日本工業規格 A列4番)

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜死体	
	全処理委託量	3 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	3 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 家畜死体 処理業者へ委託処理		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2,180 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜糞尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2,200 t	t
	(今後実施する予定の取組) 堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表（廃棄物統括責任者）　－ 廃棄物処理方針の決定
 廃棄物処理に関する各種事項の決定
 廃棄物処理等の報告書作成

作業員（廃棄物実務担当者）　－ 廃棄物処理実務

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 22 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	家畜死体
	排 出 量	2, 180 t	3 t
	(これまでに実施した取組)		
家畜糞尿　堆肥化			
家畜死体　処理業者へ委託処理			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	家畜死体
	排 出 量	2200 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
家畜糞尿　堆肥化			
家畜死体　処理業者へ委託処理			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状どおり、処理業者に委託処理する。		
※事務処理欄			